

## 6.28 災害時の情報交換で連携を！

6月28日、境港市は、国土交通省中国地方整備局と、災害時の情報交換について協定を結びました。

この協定により、災害時には整備局から市の災害対策本部に、同局から現地情報連絡員が派遣されることになりました。情報連絡員の派遣で、早期から国との連携が図られ、的確な支援が受けられることが期待されます。さらに、協定では、平常時から会議や訓練の機会を持ち、連携して境港市の災害に備えていくことが盛り込まれています。



## 7.1 犯罪・非行防止へ理解を

7月1日、しおさい会館で「社会を明るくする運動 境港市実施委員会」の街頭啓発活動の出発式が行われ、関係者など約50人が参加しました。

「社会を明るくする運動」は、犯罪・非行の防止、罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

この日は小雨が降る中、啓発リーフレットなどを水木しげるロードで配布し、犯罪・非行に陥らないよう地域全体で支えていこうと訴えました。

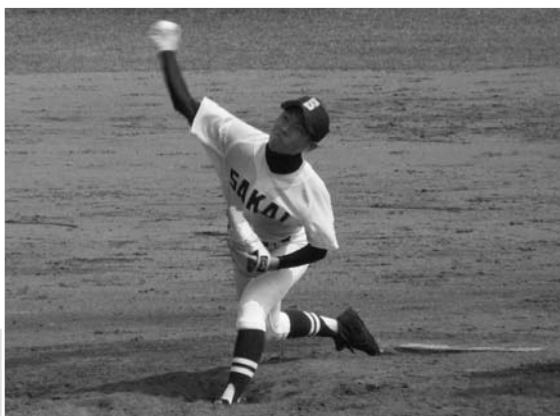
## 7.3 まぐろを堪能！！

7月3日、「第1回境港まぐろ感謝祭」が県営境港水産物地方卸売市場で開催されました。

まぐろの解体ショー、刺身や内臓料理の無料配布などがあり、5千人の来場者でにぎわいました。

販売コーナーでは、境港総合技術高校の生徒が、事前に仕込みをした「まぐろの串焼き」を販売。長蛇の列ができ、お昼過ぎには早々と完売しました。

今回の感謝祭で、地元境港のまぐろをPRでき、知名度アップにつながりました。



## 7.24 境高魂、粘りの野球で準優勝！

7月24日、倉吉市営野球場で第93回全国高校野球選手権鳥取大会の決勝戦が行われ、地元の境高が鳥取商と対決しました。この大会で境高は、準決勝までの4試合のうち、3試合が逆転勝ちという粘り強い活躍でした。決勝戦では、鳥取商に2点を先制されましたが、6回表に同点に追いつき、その後逆転を許しても、7回に再度同点とするなど、勝利への強い執念を見せました。結果は、大健闘の準優勝でした。この夏、境高球児の活躍に感動をもらいました。